

より学校を活性化するため
令和4年度

学校評価
教職員・生徒・保護者アンケートのまとめ

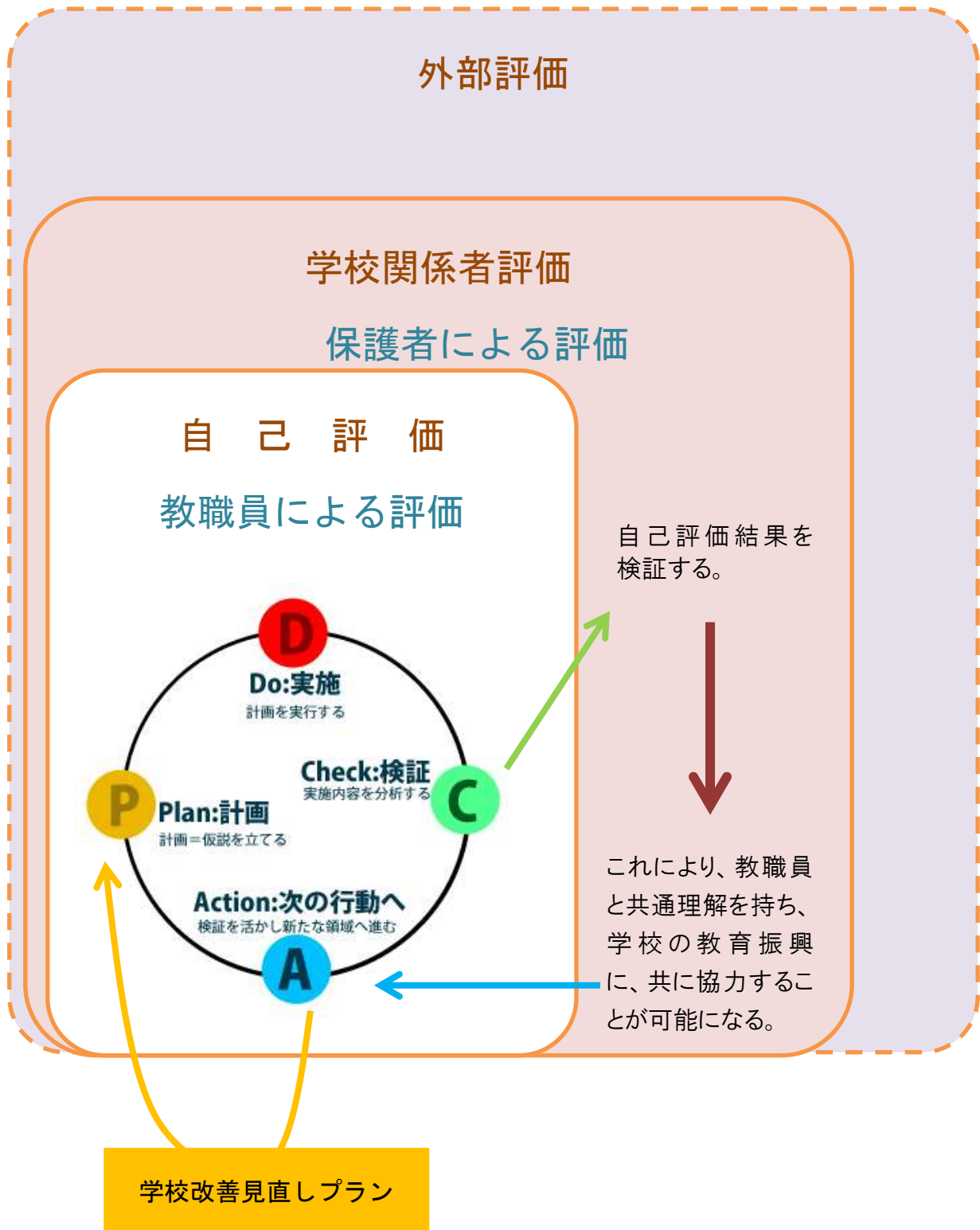
学校評価システムを活用した学校経営



旭川龍谷高等学校

RYUKOKU ASAHIKAWA RYUKOKU HIGH SCHOOL

学校関係者(保護者)評価を入れたのPDCAサイクル



令和4年度 学校評価【教職員アンケート】集計結果

教職員から見た学校全体の評価
回答数：47人 回答率：100%

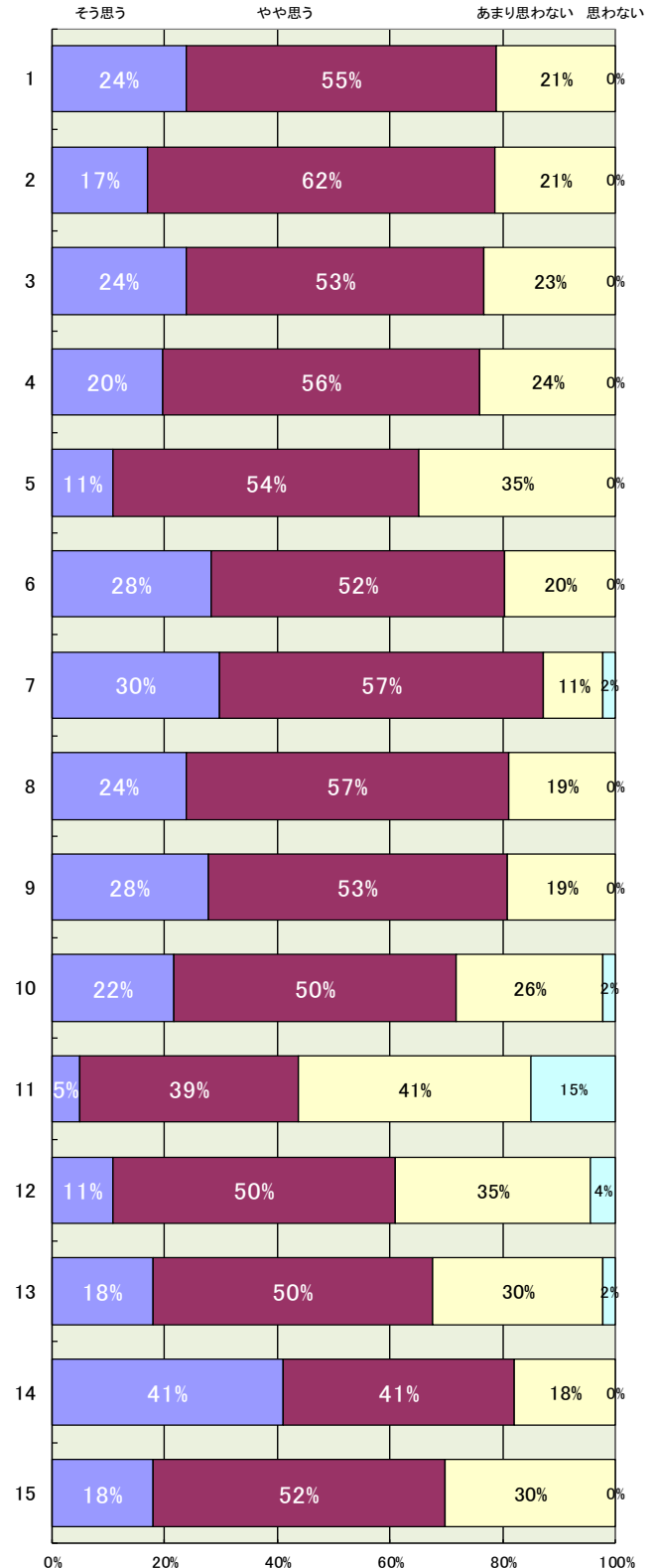
【2023. 1/23～1/27 実施】

評 価	
そう思う	やや思う
4	3
2	1
あまり 思わない	思わない

■ 目的

- (1) 「令和4年度学校経営の方針」で示した各領域の具体的な目標の達成状況等を自己評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図る。
- (2) 自己評価を行うに当たり、生徒・保護者アンケートを活用する。
- (3) 評価結果や課題等をホームページで公表することにより保護者などから理解を得、連携協力による学校づくりを進める。

領域	No.	評価項目	4	3	2	1
めざす学校像	1	高い次元の文武両道を目指す学校	24%	55%	21%	0%
	2	一人ひとりの夢や目標を確実に実現できる学校になっている。	17%	62%	21%	0%
	3	社会に役立つ人材を育てる学校になっている。	24%	53%	23%	0%
めざす生徒像	4	「報恩感謝」の心を大事にする生徒に育っている。	20%	56%	24%	0%
	5	学力の3要素を確実に身に付ける生徒に育っている。 (①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度)	11%	54%	35%	0%
	6	自らの健康の増進と体力の向上に励む生徒に育っている。	28%	52%	20%	0%
めざす教師像	7	自校に誇りを持ち、自らも成長し続ける教師に自らも誇りを持ち、自らも成長し続ける教師	30%	57%	11%	2%
	8	自らが創意工夫して常に高い教育を目指す教師になっている。	24%	57%	19%	0%
	9	様々な困難を抱える生徒に共感的な支援ができる教師になっている。	28%	53%	19%	0%
学校運営の重点	10	龍谷の強みを生かした教育を展開することができた。	22%	50%	26%	2%
	11	「まごころある国際人」を育成する教育を展開することができた。	5%	39%	41%	15%
	12	「豊かな未来社会の創成に寄与できる人材」を育成するカリキュラムを展開することができた。	11%	50%	35%	4%
	13	「龍谷の目指す教育」を実現する為に必要な教職員の資質向上の取組を強化することができた。	18%	50%	30%	2%
	14	「校舎移転」に向けた周到な準備と協力体制を強化することができた。	41%	41%	18%	0%
	15	「新しい龍谷」の多様性を推進することができた。	18%	52%	30%	0%
平均			14%	54%	30%	2%

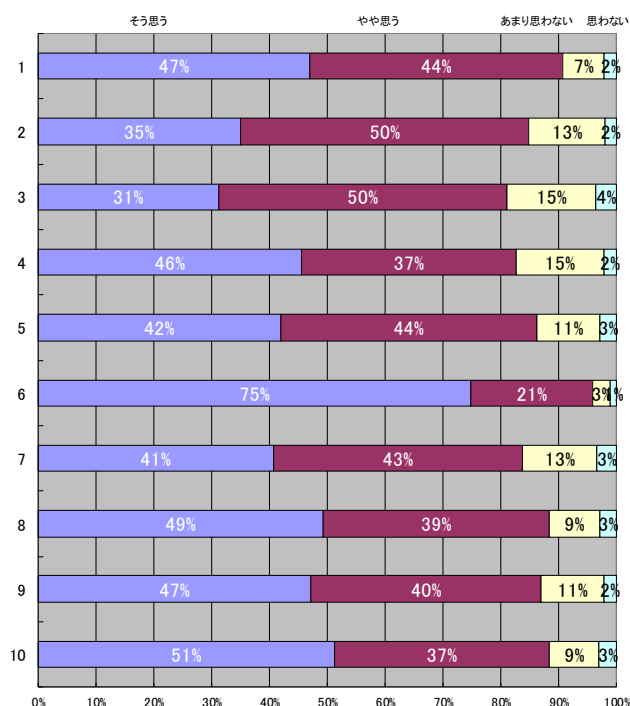


令和4年度 生徒アンケート 集計結果

【2023.1/25 実施：回答数（率）621人（93.7%）】

領域	No.	評価項目 4: そう思う 3: やや思う 2: あまり思わない 1: 思わない								
			4	3	2	1	4	3	2	1
学習や進路などについて	1	先生方は、「わかる授業」や「学力向上」のために熱心に指導してくれる。	292	271	45	13	47%	44%	7%	2%
	2	私は、学校の授業に意欲的に取り組んでいる。	216	308	81	16	35%	50%	13%	2%
	3	私は、授業や講習などを通して学力が身についてきた。	194	309	96	22	31%	50%	15%	4%
	4	私は、将来の進路について目標を持って高校生活を送っている。	283	230	94	14	46%	37%	15%	2%
	5	学校は、進路に向けて、進学講習や検定講習などが充実している。	262	276	65	18	42%	44%	11%	3%
学校生活などについて	6	私は、服装・頭髪・授業規律等、学校の決まりを守っている。	465	130	19	7	75%	21%	3%	1%
	7	学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。	254	269	77	21	41%	43%	13%	3%
	8	先生方は、悩みや相談に親身になって対応してくれる。	308	241	54	18	49%	39%	9%	3%
	9	学校は、いのちの大切さや社会のルールについて指導してくれる。	293	247	67	14	47%	40%	11%	2%
	10	私は、学校生活を楽しく感じている。	319	231	54	17	51%	37%	9%	3%

【全体】生徒アンケート集計

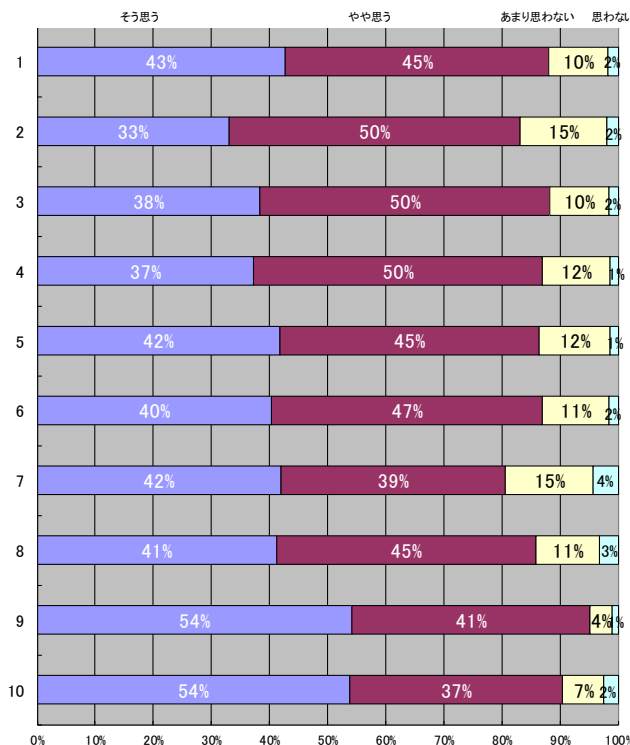


令和4年度 保護者アンケート 集計結果

【2023.1/23~1/31 実施：回答数（率）380人（57.3%）】

領域	No.	評価項目 4: そう思う 3: やや思う 2: あまり思わない 1: 思わない								
			4	3	2	1	4	3	2	1
学習指導	1	学校は、生徒の状況に応じて丁寧かつ熱心に指導してくれる。	161	171	40	6	43%	45%	10%	2%
	2	生徒は、授業や講習などを通して学力が身についてきた。	124	188	58	7	33%	50%	15%	2%
生徒指導	3	学校は、生徒に規律ある姿勢や態度を育てる努力をしている。	144	187	38	6	38%	50%	10%	2%
	4	学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。	140	186	44	5	37%	50%	12%	1%
進路指導	5	学校は、生徒一人一人に応じた進路指導を行っている。	157	168	46	5	42%	45%	12%	1%
	6	学校は、各種講習等、進学・就職指導の充実を図っている。	152	175	43	6	40%	47%	11%	2%
学校との連携等	7	学校は、各家庭への連絡や情報提供をきめ細かく行っている。	158	146	57	16	42%	39%	15%	4%
	8	HR担任や部活動顧問などとの連携がよくとれている。	154	167	41	12	41%	45%	11%	3%
学校生活	9	生徒は、学校の決まりをよく守っている。	204	153	14	4	54%	41%	4%	1%
	10	生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。	202	139	27	9	54%	37%	7%	2%

【全体】保護者アンケート集計



教職員による「学校評価（自己評価）」の集計分析及び改善に向けて

【趣旨】「高い次元の文武両道を目指し、夢が実現できる学校」を目指す本校教育の一層の充実のため、この学校評価を実施しました。「保護者アンケート」「生徒アンケート」も併せて実施しており、これらの結果を踏まえて次年度の工夫・改善に取り組んでいきます。

I めざす学校像

高い次元の文武両道をめざし、夢が実現できる学校

1 知徳体にわたる「生きる力」を育む学校になっているか。

□79%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、「報恩感謝の心」「学力」「体力」をバランスよく育み、自ら人生を切り拓き、たくましく生きぬく生徒を育成する学校づくりに努めます。

2 一人ひとりの夢や目標を確実に実現できる学校になっているか。

□79%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、コースの特性を活かし、夢や目標が確実に実現できるよう、一人一人を大切にしたい学校づくりに努めます。

3 社会に役立つ人材を育てる学校になっているか。

□77%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、家庭・地域と連携しながら、豊かな未来社会の創成に寄与できる生徒を育成する学校づくりに努めます。

II めざす生徒像

持続可能な社会の創り手となる生徒

4 「報恩感謝」の心を大事にする生徒に育っているか。

□76%の教職員が「育っている」と回答するなど、高い成果を上げています。

■今後は、さらに、多様な他者の考えや立場を理解し認め、協力・協働できるあたたかい心を持つ生徒の育成に努めます。

5 学力の3要素を確実に身に付ける生徒に育っているか。

(①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度)

□65%の教職員が「育っている」と回答しており、一層の充実が求められます。

■今後は、一層、学びの意味・目的を知り、意欲的・主体的に学習に取り組む姿勢を養い、確かな学力を身に付けた生徒の育成に努めます。

6 自らの健康の増進と体力の向上に励む生徒に育っているか。

□80%の教職員が「育っている」と回答するなど高い成果をあげています。

■今後は、さらに、コロナ禍における生活習慣の徹底や安全に関する指導の中で、生涯にわたり主体的に安全を意識し、健康を保持・増進する生徒の育成に努めます。

III めざす教師像

自校に誇りを持ち、生徒のために自らも成長し続ける教師

7 教師集団の一員としての自覚をもって行動する教師になっているか。

□87%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、自校に誇りを持ち、様々な課題に組織的に立ち向かう、やる気に満ちた教師を目指します。

8 自らが創意工夫して常に高い教育を目指す教師になっているか。

□81%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、生徒が意欲的に参加できる「わかる授業」の構築に努めるとともに、集団における望ましい人間関係づくりを重視した指導ができる、質の高い教育を実践できる教師を目指します。

9 様々な困難を抱える生徒に共感的な支援ができる教師になっているか。

□81%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、生徒一人一人に寄り添い共感的な支援ができる教師を目指すとともに、学校全体の共通理解のもと組織的に対応できる体制づくりに努めます。

IV 学校運営の重点

龍谷高校の強みを生かし、仏教精神に基づいて
豊かな未来社会の創成に寄与する生徒の育成プログラムの構築

10 龍谷の強みを生かした教育を展開することができたか。

□72%の教職員が「展開できた」と回答するなど、仏教精神に基づいた「心の教育」等に取り組んでおり、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、コロナ禍の影響でできなかった道内外の大学との連携や、龍谷総合学園と連携した教育活動の強化を図り、龍谷の強みを生かした教育活動に努めます。

11 「まごころある国際人」を育成する教育を展開することができたか。

□56%の教職員が「展開できていない」と回答しており、SDGs（持続可能な開発目標）の理解や「あいサポート（障がいを知り、共に生きる）運動」への取り組みが弱く、より一層の改善・充実が求められます。

■今後は、SDGsの理解を深め、未来社会のあり方を主体的に考える機会を設けるとともに、「あいサポート運動」を通して、誰もが暮らしやすい地域社会の実現に向けた具体的な教育活動の充実に努めます。

12 「豊かな未来社会の創成に寄与できる人材」を育成するカリキュラムを展開することができたか。

□61%の教職員が「展開できた」と回答しており、自分を見つめ、他人を理解する力の育成に取り組む中で一定の成果をあげています。

■今後は、将来の夢と学業、学校生活と社会生活を結びつけるキャリア教育の充実に努めるとともに、周囲とのコミュニケーションを通して、自分を知る力と他人を理解する力を育成する教育の展開に努めます。

13 「龍谷の目指す教育」を実現するために必要な教職員の資質向上の取組を強化することができたか。

□68%の教職員が「強化できた」と回答するなど、「龍谷だからできる教育」「龍谷の教育の価値」について共通理解を図っており、一定の成果をあげています。

■今後は、生徒や保護者が「龍谷を選んで良かった」と実感できる学校を目指し、教職員の資質向上の取組強化に努めます。

14 「校舎移転」に向けた周到な準備と協力体制を強化することができたか。

□82%の教職員が「強化できた」と回答しており、具体的な移転計画に基づき、全職員及び生徒が協力し円滑な移転準備・作業ができ、高い成果をあげています。

■今後は、移転後の教育整備を迅速に進め、落ち着いた学習環境の早期実現に努めます。

15 「新しい龍谷」の多様性を推進することができたか。

□70%の教職員が「推進できた」と回答しており、地域連携や人材バンクを活用し様々な人々との関りから多様な経験機会をつくることができ、高い成果をあげています。

■今後は、多様な選択科目と連動した GIGA スクールを構築し、生徒の個性を伸長するとともに、特別支援委員会を通して、多様な生徒に適した指導法や個別の学習計画の検討に努めます。

「生徒アンケート」の集計分析及び改善に向けて

〔学習や進路などについて〕

1 先生方は「わかる授業」や「学力向上」のために熱心に指導してくれる。

□学校は、教科の特性に応じながら、「わかる授業」の構築に努めており、91%の生徒が「熱心に指導してくれる」と回答しています。

■引き続き、生徒一人一人を大切に、「できた」「わかった」と実感することのできる授業づくりに努めます。

2 私は、学校の授業に意欲的に取り組んでいる。

□学校は、生徒が興味・関心をもち、意欲的に取り組める授業に努めており、85%の生徒が「意欲的に取り組んでいる」と回答しています。

■引き続き、生徒が主体的に取り組むことができる教材の工夫に努めます。

3 私は、授業や講習などを通して学力が身についてきた。

□学校は、各コースの実態に応じた学力向上に努めており、81%の生徒が「学力が身についてきた」と回答しています。

■今後は、個に応じた指導や講習の充実を図り、学力が向上したと実感できる指導に努めます。

4 私は、将来の進路について目標を持って高校生活を送っている。

□学校は、各コースの特徴を活かし、一人一人の夢が実現できるよう指導しており、83%の生徒が「目標を持って高校生活を送っている」と回答しています。

■今後は、フィールド制による選択教科を充実させ、将来に向け目的意識を高める指導に努めます。

5 学校は、進路に向けて、進学講習や検定講習などが充実している。

□学校は、コースに応じた進学講習や検定講習の充実を努めており、86%の生徒が「充実している」と回答しています。

■今後は、生徒一人一人の進路実現に向け、進学講習や検定講習の充実を努めます。

〔学校生活などについて〕

6 私は、服装・頭髪・授業規律等、学校の決まりを守っている。

□学校は、基本的な生活習慣や規範意識を高める指導を、組織的・継続的に行っており、96%の生徒が「決まりを守っている」と回答しています。

■引き続き、けじめのある生活ができるよう、ルールを遵守する態度の育成を中心に、組織的で一貫性のある指導に努めます。

7 学校は、生徒一人一人を大切にし、安心して生活できる場となっている。

□学校は、生徒理解を基調にした共感的な生徒指導に努めており、84%の生徒が「安心して生活できる場となっている」と回答しています。

■今後は、生徒一人一人に「活動の場」があり、お互いの良さを認め合い、安心して生活できる集団づくりに努めます。

8 先生方は、悩みや相談に親身になって対応してくれる。

□「面倒見の良い学校」を目指し、生徒の悩みや問題を早期に察知し、問題解決に導けるよう努めており、88%の生徒が「親身になって対応してくれる」と回答しています。

■引き続き、生徒との信頼関係をより深め、生徒の立場に立ったきめ細やかな温かい対応に努めます。

9 学校は、いのちの大切さや社会のルールについて指導してくれる。

□学校は「報恩感謝の心」を基盤とした心の教育に努めており、87%の生徒が「指導してくれる」と回答しています。

■引き続き、全ての教育活動において、「いのちの大切さ」や「社会のルール」を意識させる指導の充実を努めます。

10 私は、学校生活を楽しく感じている。

□学校は高い次元の文武両道を目指し、生徒に「やる気」と「自信」をもたせる指導に努めており、88%の生徒が「学校は楽しい」と回答しています。

■引き続き、生徒一人一人に達成感や成就感を味わわせる指導や支援の充実を努めます。

「保護者アンケート」の集計分析及び改善に向けて

〔学習指導〕

1 学校は、生徒の状況に応じて丁寧かつ熱心に指導してくれる。

□学校は、生徒の実態に応じ、一人一人が主体的・意欲的に取り組めるよう授業改善に努めており、88%の保護者が学校の取組を評価しています。

■引き続き、コースの実態に応じ、個を大切に「わかる授業」の構築に努め、生徒の力を一層伸ばす指導に努めます。

2 お子様は、授業や講習などを通して学力が身についてきた。

□学校は、「学び直し」の学習の場の設定、ICTの活用など、コースの実態に応じた学力向上に取り組んでおり、83%の保護者が学校の取組を評価しています。

■今後は、習熟度に応じた指導や、フィールド制に関わる選択教科の内容の充実を図り、個々の進路実現を図る指導の工夫に努めます。

〔生徒指導〕

3 学校は、生徒に規律ある姿勢や態度を育てる努力をしている。

□学校は、家庭との連携を密にし、「基本的な生活習慣や規範意識」を高める指導を行っており、88%の保護者が学校の取組を評価しています。

■引き続き、健全な生活習慣や安全に関する指導の充実を図り、落ち着いた学習環境の実現に努めます。

4 学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。

□学校は、生徒一人一人の良さを認め、共感的な指導に努めており、87%の保護者が学校の取組を評価しています。

■引き続き、望ましい人間関係を構築し、生徒の悩みや抱えている問題を早期に察知し、問題解決へ導く指導に努めます。

〔進路指導〕

5 学校は、生徒一人一人に応じた進路指導を行っている。

□「一人一人の夢や目標を確実に実現できる学校」を目指し、実践的なキャリア教育を推進しており、87%の保護者が学校の取組を評価しています。

■引き続き、持続可能な社会の創り手となる生徒の育成を目指し、個々の自己実現に向けた積極的なサポートに努めます。

6 学校は、各種講習等、進学・就職指導の充実を図っている。

□学校は、一人一人の夢や目標を確実に実現させる進路指導に努めており、87%の保護者が学校の取組を評価しています。

■引き続き、各コースの特性に応じた「補習・講習」を工夫するとともに、フィールド制を活かした進路指導の充実に努めます。

〔学校との連携等〕

7 学校は、各家庭への連絡や情報提供をきめ細かく行っている。

□学校は、ホームページやBLEND等を利用し、積極的な情報発信に努めており、81%の保護者が学校の取組を評価しています。

■今後は、ホームページの内容の工夫、BLENDの活用方法の周知など、生徒の頑張りや、個別情報のきめ細やかな発信に努めます。

8 HR 担任や部活動顧問などとの連携がよくとれている。

□学校は、HR担任や部活動顧問を中心に、家庭とのきめ細やかな連携に努めており、86%の保護者が学校の取組を評価しています。

■引き続き、学習・進路・生活等、すべての面において、家庭との連携を充実させ、保護者と共通理解を図る取組に努めます。

〔学校生活〕

9 お子様は、学校の決まりをよく守っている。

□学校は、きまりを守り、落ち着いた学校生活が送れるよう努めており、95%の保護者が「子どもは学校のきまりを守っている」と回答しています。

■引き続き、家庭と連携を図りながら、組織的で一貫性ある「ルール遵守」の指導を徹底し、生活規律の確立を図る指導の充実に努めます。

10 お子様は、楽しく充実した学校生活を送っている。

□「安心しておもいきり学べる学校」を目指しており、91%の保護者が「楽しく充実した学校生活を送っている」と回答しています。

■学校は、安心して楽しく学ぶことができる場でなければならないと考えています。今後も、「龍谷を選んで良かった」と言ってもらえる学校づくりに努めていきます。

〔コメント欄〕

励ましやお気づきの点などがありましたらお書きください。

■ 励ましや感謝など【29件】

「学校生活」 「学習指導」 「生徒指導」 「教育活動」 「部活動」等

■ 要望や改善など【25件】

「学習指導」 「生徒指導」 「教育活動」 「進路指導」 「情報提供」
「通学時の交通手段」等

多くの励ましや貴重なご意見をいただきありがとうございました。学校改善や今後の指導に生かしていきたいと思っております。今後とも、ご支援、ご協力お願いいたします。

なお、ご指摘が多くありました項目につきまして本校の取組状況をお伝えいたします。

「学習指導」…… 今年度入学生から1人1台端末による学習形態を取り入れ学習の幅を拡げました。今後もICT教育の充実を図り、課題発見・解決学習を推進していきます。

「進路指導」…… 1年生から進路に係る系統的・計画的ガイダンスを実施しています。2年生からは各フィールドに分かれ専門的な教養も身につけていきます。

「情報提供」…… 紙ベースからBLENDでの情報発信へ移行しました。お子様の情報や学校からの連絡事項をいつでも確認できます。

「通学時の交通手段」…… 校舎移転に伴いスクールバスを廃し、定期券補助制度を導入しました。バス路線の利便性からより多くのご家庭でご活用いただけます。